

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日	2026年6月1日
-----	-----------

企業・団体名	新都市建設株式会社
--------	-----------

No	具体的な取組内容	2026年度の取組予定
1	『すべての社員が生き活きと働ける職場環境の構築』社員一人ひとりが能力を最大限に発揮し、心身ともに健康で働きがいを感じられる職場づくりに取り組んでいます。 ・月1回の定例会議において社員間の活発な意見交換を行い、現場の声を反映した業務効率化や働き方の改善を継続的に実施しています。 ・資格取得や専門知識の習得を積極的に支援しており、外部講習会への参加や専門校での就学を通じて、社員のスキルアップと自己研鑽を促進しました。 ・定期健康診断後のアフターフォローを重視し、個別指導や健康アドバイスの機会を設けることで、社員の健康維持・増進と長期的な活躍をサポートしています。	・実務を通じた教育（OJT）を積極的に推進し、社員一人ひとりの専門スキルの向上と、プロフェッショナルとしての意識醸成を図ってまいります。
2	『安全・安心な街づくりへの貢献と次世代建築への挑戦』確かな施工管理による安全の確保と、環境・人に優しい革新的な建築の創出を通じて、持続可能な街づくりに貢献しています。 ・施工現場における安全パトロールの実施頻度を高め、徹底した安全管理と事故の未然防止による現場の安全確保を強化しています。 ・先進的なプロジェクトとして「高層木造の医療施設」を計画中です。木材活用によるCO ₂ 排出抑制を図るとともに、天然素材ならではの断熱・調湿効果やリラックス効果を最大限に活かし、患者様やスタッフの方々に癒しを与える新たな建築の実現を目指しています。	・脱炭素社会の実現に向け、中大規模木造建築（木造高層ビル）の計画を具体化させ、環境と共生する次世代の街づくりをリードしてまいります。 
3	『食を通じた地域福祉への貢献』誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指し、食品ロス削減と生活困窮者支援に取り組む「フードバンク活動」を推進しています。 ・「フードバンクふじさわ」への食料寄付を実施し、地域における食の支援ネットワーク構築に協力しました。（実績：8月に50品目、12月に30品目の食料品を寄贈） ・今後も定期的な食料寄付を継続し、地域福祉の向上と、誰もが健康で文化的な生活を送れる社会づくりに貢献してまいります。	
4	『地域環境保全に向けた海岸清掃活動』地域の貴重な財産である海を守り、美しい街づくりに貢献するため、定期的な清掃活動に取り組んでいます。 ・5月21日および10月29日に、鵜沼海岸東浜にて社員一同によるビーチクリーンを実施しました。 ・地域住民や観光客の皆様が心地よく過ごせる環境づくりに努めるとともに、海洋ゴミ問題に対する社員の環境意識の醸成を図りました。 ・今後も定期的な清掃ボランティアを継続し、地域の自然環境保護と美化に積極的に貢献してまいります。	・鵜沼海岸での清掃活動を年2回以上の定例行事として継続し、社員一丸となって地域の自然環境保護と美しい景観の維持に努めてまいります。 